

平成30年度 第2回山口県道路交通渋滞対策部会
議事概要

1. 日 時 平成31年3月15日(金) 10:00~10:50

2. 場 所 山口県庁10階 漁業調整委員会室

3. 出席者

[委員] ※敬称略

後藤 英夫	国土交通省中国地方整備局道路部	交通対策課長
桐谷 文昭	国土交通省中国地方整備局道路部	建設専門官【代理】
高井 嘉親	国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所	所長(部会長)
前田 邦博	国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所	建設専門官【代理】
秋本 由美	国土交通省中国運輸局山口運輸支局	主席運輸企画専門官
岡田 寿	西日本高速道路株式会社中国支社山口高速道路事務所	統括課長【代理】
伊藤 明生	山口県警察本部交通規制課	課長補佐【代理】
城一 俊幸	山口県土木建築部	道路整備課長
今村 政裕	山口県土木建築部	都市計画課長
正木 征利	山口県土木建築部道路建設課	主幹【代理】
高橋 則彦	山口県トラック協会	専務理事
柳木 和人	山口県バス協会	専務理事
朽谷 朋弘	山口県タクシー協会	専務理事

4. 議事

- (1) これまでの検討経緯
- (2) 渋滞対策の効果検証
- (3) 道路利用者団体と連携した渋滞対策
- (4) 大島大橋貨物船衝突事故に伴う渋滞対策と対策効果

5. 議事概要

- (1) 平成30年2月に完成した「国道2号三田川交差点渋滞対策(平面6車線拡幅)」、平成30年11月に完了した「国道2号末武中交差点ピンポイント渋滞対策」、平成31年1月に完了した「国道190号藤山交差点ピンポイント渋滞対策」について、開通前後の旅行速度変化及び交通流変化について報告。
- (2) 平成31年度の道路利用者団体と連携した渋滞対策として、「国道9号唐戸交差点ピンポイント渋滞対策」の実施について提案。
- (3) 平成30年10月に発生した大島大橋貨物船衝突事故に伴う道路交通への影響と渋滞対策及び対策効果について報告。

〈委員からのご意見〉

- ・山口県内はこれまでに主要渋滞箇所を8箇所解除と、効果・効率的に渋滞対策および対策後のフォローアップを実施。次年度以降も更なる解除に向け検討を進めていただきたい。
- ・カラー舗装による渋滞対策の有効性を確認。他県、他地域へも展開・発信する。
- ・道路管理者、警察等が連携・対応した、大島大橋事故に伴う緊急渋滞対策の有効性を確認。再度災害に備え、他県都市圏で実施している自動車の量を抑制するソフト施策を平常時より取り組んでおく事も重要。
- ・国道9号唐戸交差点ピンポイント渋滞対策については概ね了承。